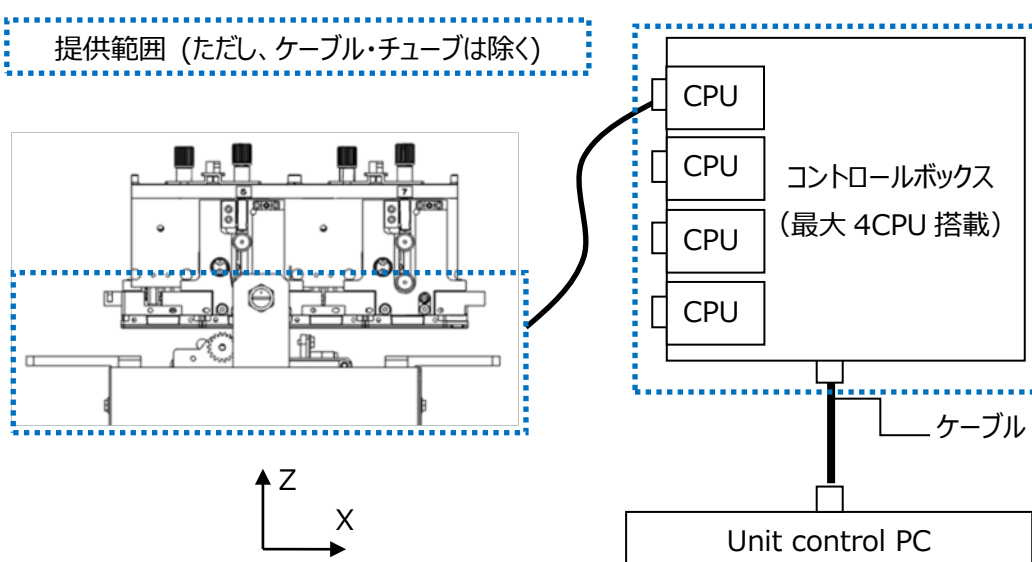
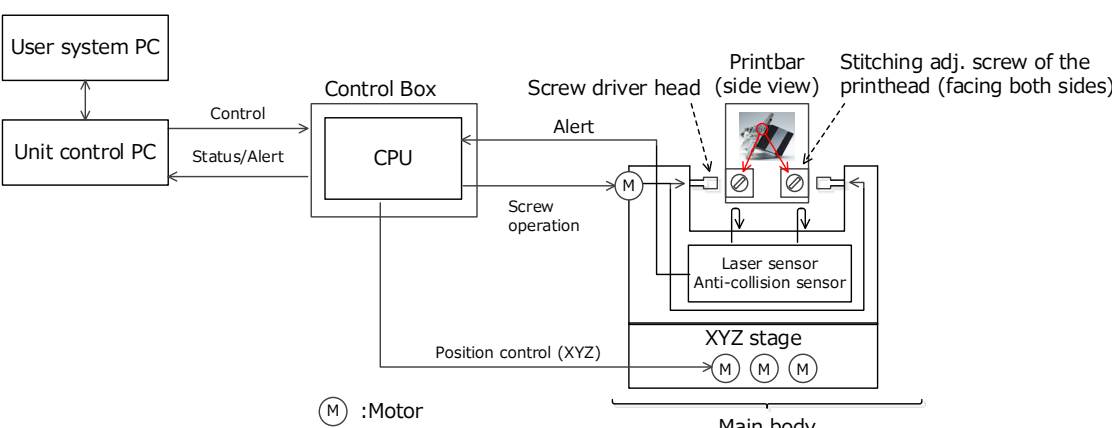
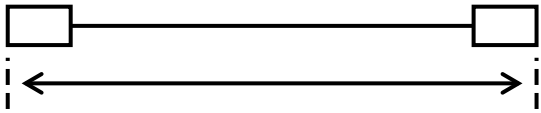
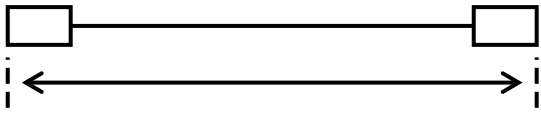
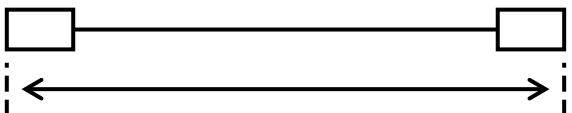
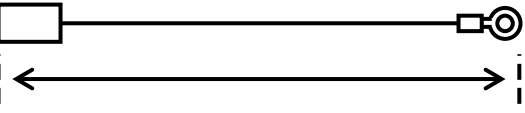
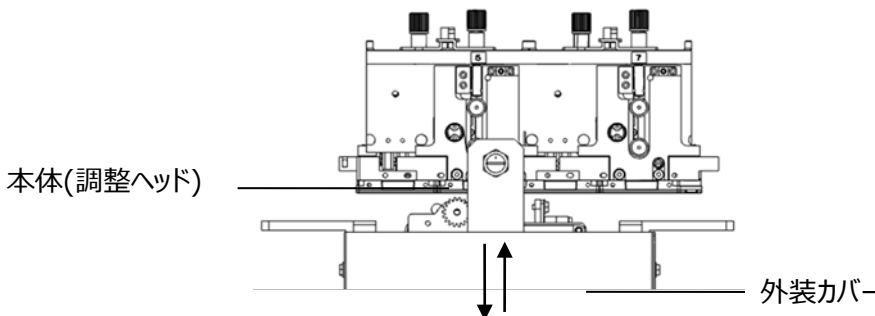
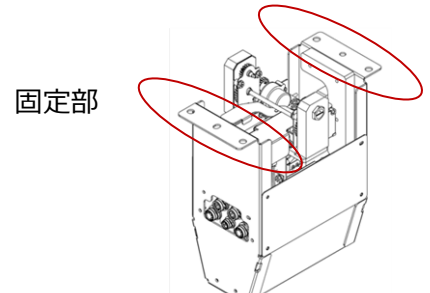
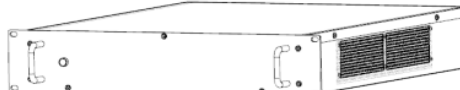


コンポーネント仕様書

コンポーネント ID	06
コンポーネント名	プリントヘッド位置自動調整ユニット (Automatic printhead adjuster unit)
システム概要	プリントバーユニット内のプリントヘッドの位置を自動で調整するためのユニット
システム概要図	提供範囲 (ただし、ケーブル・チューブは除く) 
ブロック構成図	 (注) PC 間の接続については、「00.全ユニット共通仕様書」参照

弊社提供物	● 本体（プリントヘッド位置自動調整ユニット） ● コントロールボックス（1 個のコントロールボックスで最大 4 個のプリントヘッド位置自動調整ユニットを制御可能） ● ドキュメント ➤ インターフェース仕様書 ◇ 206.Automatic Printhead Adjuster Unit Mechanical IF ◇ 306.プリントヘッド位置自動調整ユニット コントロールボックス IF ◇ 310-1.Overall Configuration Network ◇ 316.Automatic Printhead Adjuster Unit Network ➤ 納入仕様書 ◇ 906.プリントヘッド位置自動調整ユニット 納入仕様書 ➤ 取扱説明書（アプリケーションノート） ◇ 706.プリントヘッド位置自動調整ユニット 取扱説明書 ● ソフトウェア開発ツール ➤ ソフトウェア開発キット（SDK）（システムインテグレーターが本ユニットを制御するソフトウェアを開発するための環境） ◇ 400a.ユニット共通 SDK ◇ 406.プリントヘッド位置自動調整ユニット SDK ◇ 421.ソフトウェアスタートアップガイド ◇ 422.メンテナンス SDK ◇ 440.エラー定義 ◇ 450.ユニットコントロール PC キットング手順書
---------------------	--

システムインテグレーター準備物とその仕様	通信ケーブル（本体（調整ユニット） - コントロールボックス） HR30 series (HRS) (Adjuster unit)  Dsub male (Control box) UL certified copper wire Length < 15 m (Recommended length < 10 m) HR30 series (HRS) (Adjuster unit)  Dsub female (Control box) UL certified copper wire Length < 15 m (Recommended length < 10 m) 通信ケーブル（コントロールボックス - ユニットコントロール PC） RJ45 Modular plug (Control box)  RJ45 Modular plug (Unit control PC) LAN cable (Category 5e or higher shielded (STP)) Length (system integrator design) 電源ケーブル（コントロールボックス） 5557 series (Molex) (Control box)  Connector/terminal (system integrator design) (DC supply) UL certified copper wire Length (system integrator design) 無停電電源（推奨） 急な停電が発生したとき、プリントバーをキャップ位置に移動させ、プリントヘッドを保護することを推奨する。仮に自動調整の途中で停電が起こった場合、プリントバーを移動させる前に、プリントバーと本ユニットとが干渉しないようにする必要がある。その制御システムの電力をまかない、本ユニットを移動させた後、プリントバーを移動させるため、無停電電源の設置を推奨する。
主な機能	- プリントヘッド位置調整ねじの位置をセンサーで認識する - プリントヘッド位置調整ねじに、本体の調整ヘッドにあるドライバーを移動させ、設定値の分だけ調整ねじを自動で回して、プリントヘッドをねらった位置に動かす
主な仕様	- 電動ドライバーの分解能：1,440 分の 1 回転（公称） - 標準調整時間：2 分（1 プリントヘッドあたり） - クラス 1 のレーザーを使用（プリントヘッドの位置を認識するため） - IP54 規格に準拠（本体）

概略寸法 (詳細は図面参照)	● 本体 ➤ X: 330 mm、Y: 280 mm、Z: 440 mm
必要スペース	● 本体、ケーブル、およびそれらの着脱やメンテナンスに十分な空間を確保してください。 
重量	4.3 kg (本体)
インターフェース概要	● メカ ➤ 設置インターフェース ◇ 図の取り付け部で、印刷装置本体に固定する  ◇ コントロールボックス 19 インチラック (2U サイズ)  ● エレキ ➤ 主な入力 ◇ 調整開始指示、調整ねじの位置情報、調整量 (ソフトウェア経由) ➤ 主な出力 ◇ 調整結果 (正常終了/異常終了) (ソフトウェア経由) ➤ 電源 ◇ 24 V 8 A (1 個のコントロールボックスに 4 個のプリントヘッド位置自動調整ユニット搭載のとき) ● ソフト ➤ 別紙の SDK インターフェース仕様書を参照
推奨交換部品 (頻度)	なし
推奨メンテナンス 内容 (頻度)	可動部に注油・2 年毎

制約事項 （光、熱、湿気、音、振動、風、ダスト）	● 動作環境：10～35 ℃、20～80 %RH（結露なきこと） ● 調整するプリントヘッドは事前に X 方向 ±1 mm、Y 方向 ±0.5 mm、Z 方向 ±0.5 mm、θ_x 方向 ±1°、θ_y 方向 ±1°、θ_z 方向 ±1° の精度で、所定の位置に固定されていること ● プリントヘッド位置調整ねじを操作する際、プリントヘッドに対し +Y または -Y 方向に最大 20 N の荷重が加わる。その力によってプリントバーが動かないこと ● 例えば、高電流の電気配線を配置するなどプリントバー内部の磁気に影響を与える外部環境下では、プリンバーの磁気センサーにノイズが発生し、プリントヘッドをねらった位置に動かすことが出来なくなります ● 本ユニットからアラート信号が出ているとき、プリントバーを移動させないこと プリントバーと本ユニットが衝突し、プリントヘッドや本ユニットが破損する恐れがあります
--	--